



製造業・建設業のための

事故再現CG映像による安全対策ソリューション

ゼロ災オンライン

事故・災害原因をCGアニメーションで可視化し、危険認識を正しく共有。現場全体の安全管理と危険感受性の向上を図る！



CG事故映像と安全教育を
クラウドに分かりやすく統合した
教育プラットフォーム

事故/工種	道路工事	電気設備工事	電力供給	準備工事	仮設工事	杭・地盤工事	山留・土工事	RC躯体工事	鉄骨躯体工事
墜落・転落	●	●	●	●	●	●	●	●	●
飛来・落下	●	●	●	●	●	●	●	●	●
転倒	●	●	●	●	●	●	●	●	●
崩壊・倒壊	●	●	●	●	●	●	●	●	●
激突・激突され	●	●	●	●	●	●	●	●	●

「事故の型(危険源)」×「作業内容(危険事象)」
事故再現CGを、マトリクス表から直感的に選べる



事故の全貌や原因をCG映像で可視化。再発防止策の要点も視覚的に整理して分かりやすく提示。

事故災害を再現CGで可視化する
安全教育は
“読む時代”から“見る時代”へ

製造業や建設業において最も重要なのは、従業員の安全確保。業界ごと、企業ごとに対策を講じ、内容を周知して日々の業務に臨んでいるはずだ。だが、それでも事故は起きてしまう。再発防止のためには事例として記録し、全社的に共有する必要があるが、言葉による記録は読み手の読解に委ねられる。脳内で映像化する過程で解りに差が生じると、危険の捉え方に齟齬が生まれる可能性は否定できない。

リスク管理を考える上では、認識の違いは可能な限りゼロを目指す。そんな課題の解決をサポートするのが、セーフグラフィ株式会社。提供している建設・土木業界向け安全対策ソリューション『ゼロ災オンライン』だ。

同社は、建設業や製造業向けに安全・衛生教育コンテンツの企画・制作を専門的に手がける企業。豊富に蓄積してきた知見とデータをもとに、イラストやCG映像、実写動画やVRシステム、ナレーションにBGM、各種アプリなど多様なコンテンツ制作を担う。ゼロ災オンラインは、同社のノウハウを集約した事故防止のための教育プラットフォームだ。

厚生労働省事例・
企業の再現CG化まで幅広く対応

ゼロ災オンラインでは、AIをは

じめとする先端技術を活用しながら、事故・災害事例を忠実に再現する。空間の広さや視界を遮る障害物、作業者の動き、機械の挙動といった情報を同時に視覚化。文章では数ページをかけて読み込む内容も、映像なら数秒で「何が起きたのか」「何が原因なのか」を直感的に理解できる。労働災害事例や再発防止策のポイントがひと目で把握できる映像は、テキストや図表での説明と比べても情報量の差は明らか。繰り返し視聴することで記憶に定着し、現場での具体的な危険予測につながり、事故防止に向けた議論の質向上にも寄与する。

事例データは、建築・土木の現場で実際に起きた事故を多数収録。さらに厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載されている労働災害事例も活用し、現実感ある内容に仕上げられている。閲覧はPCのほかタブレットやスマホでもアクセス可能で、スキマ時間でも視聴が可能。また、事故の型である危険源と作業内容である危険事象を掛け合わせたマトリクス形式の検索システムの採用により、目的の事例へ迅速にたどり着ける設計となっている。

事例映像は今後も追加予定で、法改正にも対応。利用料金は定額制なので、教育コストの最適化にも寄与する。また、企業独自の災害事例や教育コンテンツ制作も相談可能。自社の実情に即した安全教育を構築したい企業にも、有力な選択肢となりそうだ。

